

老報 125 せん

発行 富山県入善町役場
 編集発行責任者 本田清治
 印刷所 入善町池原印刷所

No. 125

昭和42年6月1日発行

今月のこよみ

- 1日 日本体操祭 入善大会
- 電波の日 写真の日
- 気象記念日
- 2日 都市計画事業打合せ会
- 4日 歯の衛生デー
- 6日 農業委員会
- 7日 計量記念日
- 10日 時の記念日
- 12日 入梅
- 15日 町営中央プール開き
- 16日 あゆの解禁 (小川)
- 18日 父の日 家庭の日
- 20日 観音祭
- 22日 夏至



おとなの学校

5月末から中央公民館で始められた成人学級、書道講座とガリバン教室は、技術の習得と共に格好の精神修養でもある。

一日の仕事を終えてからの研鑽はなかなかたいへんではあるが、真剣に取り組むその姿はまことに美しい。

8月からは写真講座も始められるとのこと。はじめてカメラを手にする者にとってよい参考になることはうけあい。まずは乞うご期待というところか。

写真は5月27日の書道講座

人口	28,841
(男 13,587 女 15,254)	
世帯数	6,456

5月20日 住民登録数

新しい 区長さん

▽入善地区 神林 沢田昇次
上田 上田広作 青島 大角
丈夫 六区 上田義信 七区
大田義一 八区 米沢敬作
九区 古谷友二郎 十区 岩
場俊夫 十一区 田原吉郎
十二区 竹内与吉 十三区 木下源太郎 十四区 上野幸一 十五区 本田幸光 十六区 竹内豊次郎 十七区 笹島信一 田中 田中俊雄 五十里 五十里初郎 君島 室義一 社宅 木下宇一郎

▽上原地区 上野第一区 流三郎 上野第二区 松田三郎 上野第三区 草切栄作 上野第四区 目沢松蔵 邑町 村田久作 下上野 金田岩男 道市 吉島正作 柳原 上原栄清松 吉原第一区 寺田勉 吉原第二区 上島仁四 吉原第三区 浜西平吉

▽青木地区 上村 菅田武一中南 広野義一 中北 泉忠一 町組 松島修三 東坪 広島定一 西坪 吉田秀盛 柴垣 松平才二 西島 笹原義光 三島 木本茂雄 目川 杉沢与作

▽飯野地区 国道筋 細田太次郎 宮坪 稻場慎一 農愛 細田広作 三ツ家 笹島二四松 神子沢 畑十三郎 五十里 飯作久太郎 下飯野新米島重信 高瀬 竹本栄松 下飯野 伊野太美蔵 園家 野坂善一 報徳 野坂豊作 芦崎第一区 一島長五郎 芦崎第二区 立塚林作 芦崎第三区 山崎由左門 芦崎第四区 清田長吉 高島 広瀬義孝 蛇沢 滝本重次 五郎 八 永原敦之 板屋 南保幸作 笹原 島瀬新作 上飯野第一区 本多春松 上飯野第二区 本多丈作 上飯野中央

みんなで阻止しよう

黒部川の流域変更

関西電力が発表した「黒部川の流域を変更して朝日町に二つの発電所を建設する」計画については、みなさんも新聞報道などでご存じのことと思います。

この黒部川の流域変更がもたらす影響について、みなさんの中にはうっかりと思っておられる方も多いと思いますが、ここでもう一度よく考えてみましょう。

下水を使用している紡績業、鋳造工業、淡水養殖業に重大な悪影響をおよぼすほか、黒部川における土石採取も困難になってしまいます。

町では、この問題が町におよぼす重大な影響を考へて、五月十八日午後一時から、役場に地元出身県議、町議会議員、各地

区区長会長、農協長のほか、関係各団体長など約六十名の出席を求めて協議した結果、流域変更絶対反対の運動を推し進めることにしました。

このように、黒部川の水によって育ち、この水によって繁栄してきた私たち三万町民にとって、流域変更されることは命をとられるようなものです。



（五月十八日に行なわれた黒部川流域変更反対協議会）

まず、この流域変更によって地下水や伏流水の水位が低下します。そのため、毎日の生活に欠かすことのできない井戸水や工場誘致に必要な工業用水が枯れてしまいます。また、水稲や球根栽培などの農業、多量の地

な危機に立っているのです。この危機を脱するためにはみんなの力の結集が必要なのです。黒部川の水を現状どおり流してもらうために、全力をあげて流域変更反対しようではありませんか。

流域変更反対を決議

五月町議会臨時会

第十五回入善町議会臨時会は五月十三日午後一時から役場議場で開かれました。

ザシーショベルの燃料費、道路維持費、予備費などです。

▽一般会計補正予算 昭和四十一年度の歳入歳出予算総額四億六千六百五十二万八千円にそれぞれ一千八十万五千円を追加し、総額を四億七千七百三十三万三千円としました。

▽日雇労働者就職仕度金の貸付に関する条例の一部改正 就職仕度金の貸付限度額を、今までの四万円から五万円に引き上げました。

▽下山用水組合議会議員に西島政義氏を選出。

▽農業委員会委員に、柚木栄吉氏を推薦。

▽採択された請願と陳情
・明道拡幅に伴う遺地補償に關する請願 新屋東町地区
・道路補修の請願 五郎八地区
・県道入善一舟見線の道路舗装の請願 青島地区

・側溝の改修の陳情 十一区
▽議員から黒部川の流域変更反対する決議が提案され、全員一致で反対することに決定。

感謝いたします。

ご寄附

校歌額ぶち入	上青中第20回卒業生
飛箱、マット、飛板	舟見 保育所母の会
低鉄棒	上原 保育所母の会
時計	西部 保育所母の会
カラーブロック(積木)	芦崎 保育所母の会
ナショナル扇風機	同 上
テーブル掛	青木 松原康子
衣類整理ダンス、事務整理箱	小杉 松田律子
紙芝居キャビネット	小摺戸 保育所母の会
指人形	横山 保育所母の会
幕一式	入膳 近藤秀雄
図書(生徒用)	

追加されたおもなものは昨年つくられた中央プールの工事請負費九百五十万円をはじめ、衆議院議員選挙にかかる費用二十六万円、その他、ド

浦沢益次郎 上飯野農家
上島隆三 上飯野新 飯田親
敬 道古 屋木長平

▽小摺戸地区 第一区 寺林
久雄 第二区 小林直助 第
三区 舟根広作 第四区 柳
沢秀雄 第五区 下田栄作
第六区 城崎久義 第七区
若島勇作 第八区 福沢修一
第九区 松岡信義

▽新屋地区 中坪 米田佐市
東町 谷田虎松 西町 渡辺
幸一 上村 寺崎武秀 向島
早川誠一 下山 鍋島与一
浦山新 野寺要次郎 墓ノ木
村上武一 島 藤田寛

▽桐山地区 小杉第一区 松
田潔 小杉第二区 高見仙松
桐山第一区 池原隆安 桐山
第二区 中川管一 桐山第三
区 池原常治 桐山第四区
川成亀次郎 桐山第五区 長
島友藏 桐山新 前田松太郎
田ノ又 板東久雄 荒又 青
木良三

▽横山地区 八幡第一区 辻
田朝悦 八幡第二区 浜田友
吉 八幡第三区 柏原保一
横山第一区 亀田盛開 横山
第二区 浜田幸晴 横山第三
区 亀田太郎 横山第四区
永山一郎 春日 松田栄松
藤原 池原健松 古黒部第一
区 大木辰造 古黒部第二区
谷雪枝 古黒部第三区 広
川六郎兵

▽舟見地区 第一区 徳光嘉
雄 第二区 高村石次郎
第三区 戸出政次郎 第四区
西尾彦一 第五区 新浜仙
松 第六区 轟高雄 第七区
愛場十作 第八区 上野広
幸

(3) 野中地区 上今江 中島茂
下今江 草野友行 古林 小
林章雄 野中 清水亀作 中
沢 稻村周作 西中 幅武男

電話でどうぞ

子どものよろず相談

学校へ行きたがらない、おこ
りっぽく乱暴、無口でひとりほ
つち、盗みや非行がある、家出
やぶらつく、心身障害があるな
ど、他人に言えない子どもの心
配ことは、どうぞご遠慮なく家
庭児童相談室に相談してください

日曜当直医院

6月4日	院 院 院 院
11日	医 医 医 医
18日	田 瀬 村 井 町
25日	島 川 田 永 西
7月2日	

毎月十日を

人権相談日に

暴力や嫁いじめ、金、土地、
家屋、悪臭、騒音、汚水などに
からんだ生活上の問題に悩んで

い。直接相談室へ来れない場合
は手紙、電話でも結構です。す
ぐに相談員がお伺いします。
○相談室

魚津市田方町七九
富山県東部社会福祉事務所
家庭児童相談室
電話 (魚津) ②〇六九四

○相談時間
平日 午後一時～五時
土曜日 午前中

おられる方は、泣き寝入りする
ことなく、人権法律相談所へお
いでください。秘密を守り、無
料で相談に応じてもらえます。
また、今月から毎月十日を相
談日とし、みなさんの利便を図
ることになりましたので、どう
ぞご利用ください。なお、十日
が土曜、日曜、祭日の場合は翌
日となります。

○場所 入善町中央公民館
○時間 午後一時～三時
○担当 法務局係員および
町の人権擁護委員
竹内弥三右エ門
米 島 一 信
野 寺 林 造

●ことしの相談日

6月12日(月) 7月10日(月)
8月10日(木) 10月11日(水)
11月10日(金) 12月11日(月)

▽善行児童 ○内は保護者

柏原美代子(吉原 誠一)
野田 秀樹(上飯野新次郎)
稲場 玉喜(東狐 甚一)
伊林 正樹(小摺戸 進)
上野 友行(小杉 元長)
島 淑美(荒又 守佳)
寺西 和子(横山 窪雄)
舟渡嘉代子(春日 裕良)
横川 正子(島迷 安重)

▽健康優良乳兒

古谷 博(入膳 明)
臼森寿美代(入膳 正孝)
吉島 礼子(道市 正作)
本田 将一(木根 正)
上島 歩(上飯野 義雄)
大野 孝(上飯野新 松良)
福沢 幸子(福島 勇)
中林 昇(新屋 佐多夫)
西島 光浩(小杉 一夫)
寺西 淑美(横山 一三)
千田 和正(舟見 和三郎)
盛山万里子(二ッ屋 茂樹)

▽健康優良幼児

池田 孝司(入膳 俊男)
清水美祐紀(入膳 祐紀雄)
奥田 寿(吉原 淳爾)

▽国民健康保険 優良健康家庭

永原和夫(神林) 沢田重太郎
(神林) 泉 浅次郎(道市)
松田一郎(青木) 竹田心一
(東狐) 高見公士(東狐) 平
崎啓作(福島) 寺崎喜代司
(新屋) 坂東長作(田ノ又)
池原喜一(藤原) 橋場豊治
(舟見) 薬師よ志多(中沢)

▽優良納税者

田中文次郎(入膳) 田中力松
(入膳) 木多文次郎(上野)
杉沢甚五(目川) 野坂仙次郎
(下飯野) 島田竹次(飯屋)
青木忠義(袖沢) 島尻宗右エ
門(下山) 坂東富雄(田ノ又)
神子沢林作(藤原) 大野豊成
(舟見) 梅津与一(今江)

▽優良納税貯蓄組合

(五年連続して完納)
○上野四区 ○青木町組
○下飯野 ○墓ノ木 ○桐山一
区 ○横山一区 ○横山二区
○横山三区 ○横山四区 ○
藤原 ○舟見一区 ○舟見二
区

(三年連続して完納)

○医師会 ○上野三区 ○道
市 ○國家 ○蛇沢 ○新屋
東町 ○新屋上村 ○向島
○浦山新 ○荒又 ○八幡二
区 ○野中 ○西中 ○下今
江
▽納税事務協力者
村田清松(飯野) 高沢順作
(青木) 野沢重一(上原)
若島昇司(小摺戸)

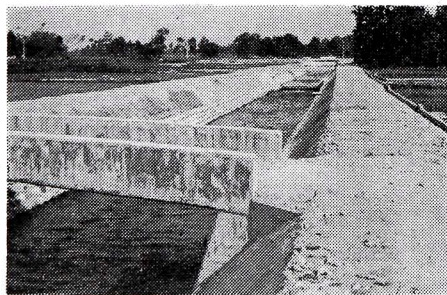




↑進む町道の舗装

デュボコ道の一掃を目標に全力をあげている町のこししの舗装予定は、南町線ほか7か所約2,500mで、約350万円をかけ、ターム舗装を行ないます。

(写真は南町線、養照寺前で)



↑青島用水が完成

五十里地内の青島用水1062mが完成しました。工費は1,700万円。このほか、こししの土地改良事業として道俣用水(上原)新徳用水(小摺戸)、月の又用水(青木)の改修も行なわれます。



←季節保育所を慰問

5月28日、連合青年団のおにいさんおねえさんたちがおみやげをどっさり持って、町内28か所に開設している季節保育所を訪ずれ、よい子たちと楽しいひとときをすごしました。(写真は下飯野で)



↑交通安全パレード

5月22日、春の交通安全運動の一環として、入善中プラスバンド部員30名を先頭に入善小5、6年生250人の鼓笛隊、交通安全協会役員、町職員らが町内目抜き通りをパレードしました。



←町に赤十字の功労表彰
五月八日、東京日比谷公会堂で行なわれた日本赤十字社の創立九十周年記念大会で、入善町が長年にわたる社会福祉募金目標額の完納と、赤十字に対する功労を認められて表彰を受けました。

写真

ニュース

寺林さんに

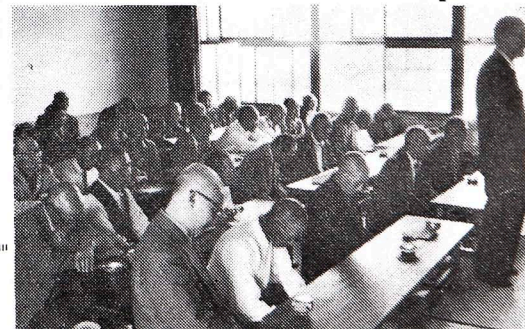
自治大臣表彰

小摺戸の寺林吉平さんが衆議院議員選挙における明るく正しい選挙運動を認められ、富山県下でただ一人自治大臣表彰を受けられました。



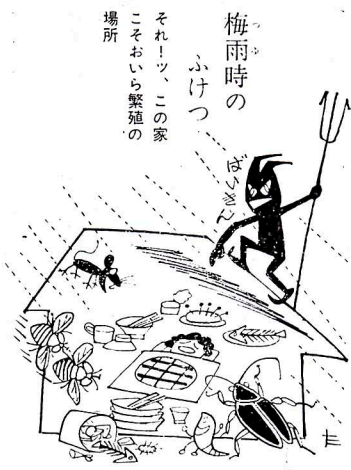
↓高齢者学級ひらく

5月26日、中央公民館で高齢者学級の開級式が行なわれました。こししの学級生は87人で、来年の3月まで30時間にわたっておとしよりの健康、福祉心構えなどについて学びます。



セキリに注意を

つゆどきの健康



梅雨時のふけつ
それーツ、この家こそおいら繁殖の場所

そろそろカの発生するころです。庭先の水たまり、下水などに殺虫剤をくり返してまいておきましょう。

台所の衛生もつゆどきの健康を守るたいせつなポイント。調理前の手の消毒、食器の鮮度、台所用品の清潔は当然主婦の責任でしょう。たわし、ザル、シヤモジの類もよくかわかして使用するなど、充分衛生には心をくばってください。

こうした心づかいが食中毒、腸チフス、セキリ、日本脳炎、

小児マヒなどからあなたの家族を守るのです。

とくにセキリはこれからが流行期です。セキリにいちばんかかりやすい年齢は三歳ぐらいといわれておりますが、セキリ患者の半数は十五歳以下の子どもということですから、幼いお子さんや学童のいるご家庭では、これから充分注意してほしいものです。

セキリの症状―寒け、発熱、頭痛や腹痛―を訴えたら、すぐに医師の診断を受けること。いわゆるしろうと判断では手おくれになってしまっておそれがあります。

セキリ菌は、かならず飲食物などをとおして口から入る病気で、すなわち、学校の給食とか、プールでの水あそびなどで、集団的に発生しやすいものです。

これを予防するには手洗いの励行がいちばんです。食事前、用便後、外から帰ったら必ず手を洗う習慣をつけましょう。

戦没者の遺族に

特別弔慰金

昭和十六年十二月八日以後、公務傷病のため死亡した軍人、軍属等の遺族に、特別弔慰金として三万円の国債が交付されます。ただし、昭和四十年四月一日現在でだれも公務扶助料や遺族年金等の支給を受ける遺族がなく、また、遺族援護法による弔慰金を受けた遺族に限られません。

くわしくは民生課へどうぞ。

バレエ青木 ソフト小摺戸

連合青年団球技大会

五月二十一日、午前九時から入善高校グラウンドと体育館に、各校下十チーム、二百五十人の若人が集まり、熱戦を展開しま

窓の意の善

あたたかいご芳志を感謝いたします。
入善町善意銀行
(4月21日～5月20日)

現金の部

預託(寄附)	内容
入膳 弱谷良太郎	5,000円 (指定寄附 入善町母子寮へ)
〃 山本 正勝	5,000円 善意銀行へ(毎月)
入善高校(女子2名)	200円 〃
〃 匿名	100円 〃(毎月20回目)
〃 匿名	100円 〃(毎月)
〃 匿名	10,400円

物品の部

吉原2区	指定寄附
浜岸 一操	ぞうきん50枚 (吉原保育所へ)
1 件	

した。成績は次のとおり。

- ▽バレー
 - ①青木 ②入善
- ▽ソフト
 - ①小摺戸 ②桐山

自衛隊入隊者

三重県一志郡久居町陸上自衛隊教育大隊
中沢 田島 茂 (隆司)

毎週金曜日

作業停電日を変更

北陸電力では、六月一日から舟見、愛場および野中全域の作業停電日を金曜日に変更します。(今までは月曜日)

- 上飯野 松田信行 (稔)
- 桐山 長島勇賢 (信安)

おちほ

▼ことしは、五月の十日ころから雨らしい日がなく、県下各地で干ばつ騒ぎが起きている。隣の朝日町でさえ、山間地に代かきのできない田や、苗は植えたが立ち枯れの危機にひんしている田が三軒近くもあるという。さいわいこの入善町は黒部川のおかげでそうした心配もなく、農家はしごく当り前のように、ほかの各地の干ばつ騒ぎを「対岸の火事」視しているのが現状のようだ。

▼おりもおり、一方では関電の黒部川流域変更による朝日町での発電所建設計画にたいする反対運動の話し合いが、今各校下、地区でさかんにすすめられている。ところが、どうも農民以外の町民、いや農民の中にさえ、まだ黒部川の偉大な恩恵に考えすぎて、事の重大さを真剣に考えようとしない人がいるというところが、町当局を中心とするこの町ぐるみ反対運動の関係者をしれたがらせている。

▼関電の発表によると、流域変更しても、充分下流へ送る水はあるというが、黒部川下流へ流下する水の絶対量が現状より減ることは確実。また水のもとになる雨や雪がごんごも永遠にこれまで通り降るということをだれが保証し得よう。用水優先という関電の説得用語も、過去の愛本発電所発電水分離のルーズさをもってすれば信用性がうすい。

▼米も野菜も魚もとれず、工場が成り立たなくなったら、だれもこの町に生活する意義はなくなる。

黒部川の水の偉大な恩恵は入善町民にとって地球上をとりまく空気のようなものだ。それが今ほかへ引水されようとしている。町民こそぞ「水」の重要性をもう一度考えなおし、黒部川の水を現状通り流して、と叫ぼう。(流 剛)



交通事故から 子どもを守ろう

かわい子どもの事故死のうち三、四十割と大きい率を占めているのが交通事故です。交通事故の原因には、安全に遊べる場所が少ないこと、道路が狭いことなどがあげられますが、そのほかに、保護者さえ注意しておれば事故は起きなかつた、という場合も少なくありま

せん。自分の子どもだけでなく道路で子どもが遊んでいたり、あぶないことをしているのを見かけたら、必ず声をかけて注意しましょう。

幼児の手は離さずに

親の立ち話中や、買い物をしてる間に、子どもが道へ飛び出して事故を起こしています。子どもづれりときは子どもの手をしっかりと握って、保護者は必ず車道側に。車に乗るときは子どもを先に乗せ、降りるときは子どもをあとからおろすこと。

足に合ったクツを

足もがしっかりとしない幼児がサンダルなどで歩くのはとても危険です。足に合ったクツをはかすなど、身軽で歩きやすい服装をさせることも大事なこ

です。また、服や学用品などは運転者によく見えやすい安全色、たとえば黄色などをを用いることも事故防止に役立つでしょう。

魔の午後三時～五時

子どもの交通事故を時間別に見ますと、午後一時から七時までの時間に多く発生しております。なかでも、三時から五時までの二時間にもっとも多い死傷者を出しています。

この時間は、ちやうど母親が家事で忙しくなる時間で、母親の注意が子どもからはなれがちなころ。また、小学生は学校から帰る途中か、帰った直後で、学校での緊張から解放された時間です。

安全な道路はない

一歳から五歳までの子どもの交通事故死をみますと、保護者がついていなかった場合が、実に全体の三分の二を占めています。そしてそのほとんどがひとりで遊んでいたときの事故でした。幼い子どもをひとり道路に出すことは、わざわざ交通事故を起こすようなもの。自動車ごむようなこのころです。「安全な道路は絶対に存在しない」ということを保護者はしっかりと頭に入れておいてください。

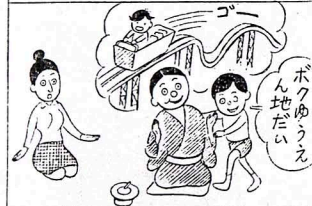
新着図書

- 現代世界美術全集 6・8・9 河出書房新社
- 松雲公採集遺編類纂 18冊 金沢市立図書館
- 郡方御触 13冊 〃
- 杉木氏御用方難録 6冊 〃
- 加藤寛書 2冊 〃
- 亀井勝一郎選集第八巻 講談社
- 人物、日本の歴史 3・7
- 近代の戦争 3 読売新聞社
- 岩波講座現代法 7 岩波書店
- 日本の美術 23 平凡社
- 登山読本 横山厚夫
- 世界文学全集 25・II 22 河出書房新社
- 明治維新百年写真図説近代日本 9 国文社
- YKK世界を行く 吉田忠雄



おめでとう(出生)

住所	保護者	続柄	なまえ
小杉	高見武夫	長女	操
入膳	加藤彦次	長女	陽子
五郎八	石原友一	長女	啓子
入膳	山本政由	3男	政嗣
入膳	鍋島侃	長女	淳子
下膳	上田明伸	長女	容子
下膳	稲村一良	長女	正美
青木	松本勇夫	2男	祥二
東丸	丸山善一	長男	俊明
新屋	堂徳秋義	2男	雅樹
青木	石田光昇	長男	和徳
入膳	松島一	長女	聖美
小摺戸	松原勝之	2女	美代子
上野	永田忠志	長女	朋子
舟見	野島政博	長女	裕希子
東狐	野坂博	2女	明美
道古	矢木達雄	2男	修二
八幡	辻村克之	2男	卓也
吉原	中田与吉	長女	裕美
舟見	三賀博久	長男	朋尚
入膳	金子茂	長女	寿美代
入膳	金田義宣	2女	久仁子
春日	真岩岩雄	2女	千代



入膳	清田憲一	長男	亮一
入膳	舟見和恭	長女	和美
入膳	島倉幸雄	長女	早織
入膳	上田久義	長男	秀敏
入膳	田中富男	長男	雅成
入膳	松本勉	長男	智子
入膳	松沢惣吉	2男	達也
青木	大井久雄	長男	昭男
網山	本多幸男	2男	勝志
上飯野	下村豊次	長女	由香子
荒又	島庄平	長男	大久哉
入膳	市川孝夫	長男	達也
舟見	橋場丈夫	長男	賢剛
入膳	寺崎敏幸	長男	英幸
古黒部	赤川祐次	長女	由岐子
吉原	道原直美	長女	美子
墓ノ木	中易幸雄	長女	絹子
吉原	安原修一	2女	琴美
青木	吉沢令元	?男	正勝
墓ノ木	鍋島金太郎	長女	英子

入膳	住吉隆司	2女	千草
横山	板沢一郎	長男	利成
住所	氏名	年齢	世帯主
入膳	村田	ふて77	仁佐松
上野	松原	久松65	仁人
福山	鍋島	サトウ80	義久佐
入膳	松沢長次郎	88	本人
中沢	中村	つゆ79	奇雲
舟見	浦山	ひで74	義一
上野	松原	新作57	本人
舟見	田村	五月61	潤徳
八幡	尾山	ヨシエ45	要作
上野	高森	キクエ55	本人
東狐	大野源三郎	62	本人
入膳	青地	みよ60	吉造
入膳	南	恵津子4	誠一
今江	長原	久造80	貢一
下飯野	岡島作次郎	73	本人
舟見	酒井	さとい91	敬人

職員の採用

- ▽民生課 小坂美恵子
- ・保健婦 大田 康子
- ▽保育所保母 松倉ゆか子
- 新屋保育所 大田 康子
- 青崎 〃 松倉ゆか子